

(6) 微生物検査

微生物検査

腸内細菌検査

○検査概要

1. 目的：食中毒防止・施設従業者の健康管理
2. 根拠法令：食品衛生法・水道法・大量調理施設衛生管理マニュアル
3. 対象：学校給食従事者・保育園等集団給食従事者・施設調理業務従事者・水道事業者
4. 検査方法：

【赤痢・サルモネラ・腸チフス・パラチフス】

・遺伝子検査・・・RT-PCR

※ 陽性と判定が出た場合、以下の分離培養、確認を行なった。

・分離培養・・・5S+A寒天培地

・確認・・・TSI培地・LIM培地を使用した。

※ 生化学性状が一致した場合、簡易キット及びサルモネラ免疫血清による菌の同定を行った。

【腸管出血性大腸菌O157・O111・O26】

・遺伝子検査・・・RT-PCR

※ 陽性と判定が出た場合、以下の分離培養、確認を行なった。

・分離培養・・・ViEHEC寒天培地

・確認・・・CLIG培地・Cit培地・TSI培地及びEHT培地を使用した。

※ 生化学性状が一致した場合、病原大腸菌免疫血清による凝集試験を行い、凝集したものについてはベロ毒素産生試験を行った。

○実施状況

1. 平成29年度は、赤痢・サルモネラ・腸チフス・パラチフス検査は 9,132人、腸管出血性大腸菌O157・O111・O26検査は 8,564人の検査を実施した。
2. 陽性者は、サルモネラO8群：3人、O11群：2人、計5人であった。
腸管出血性大腸菌は、0人であった。

平成29年度 月別検査実施件数

(人)

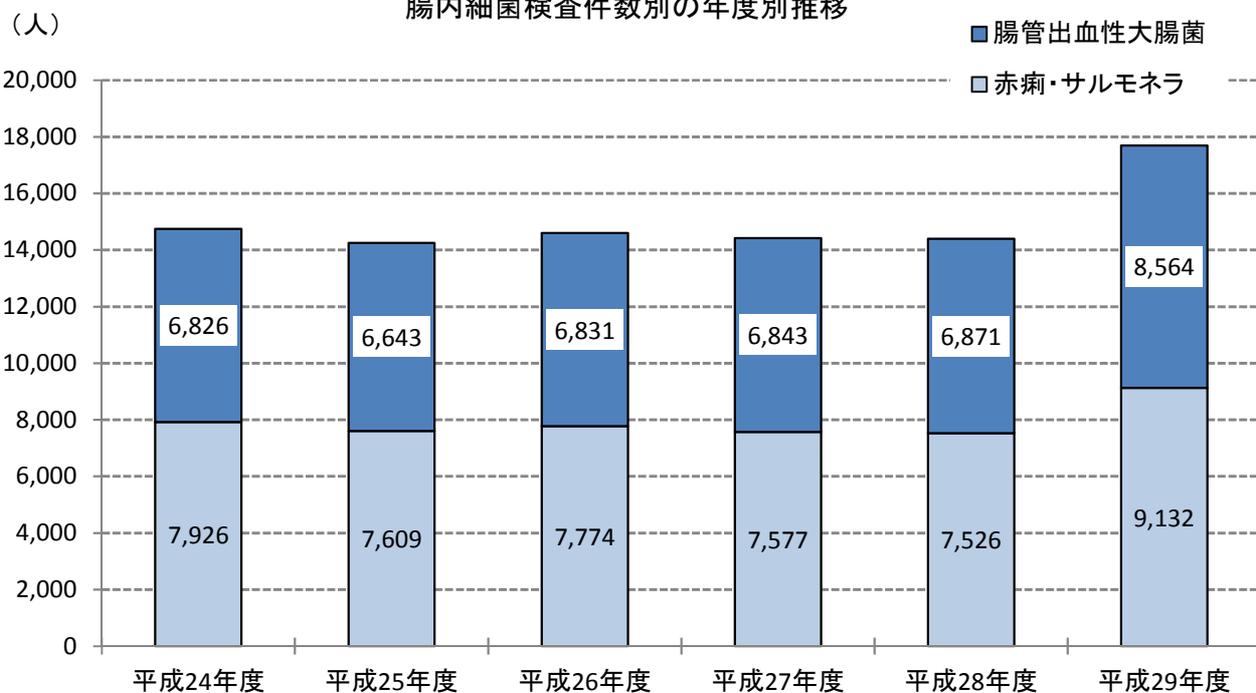
月	赤痢・サルモネラ	腸管出血性大腸菌	計
4	622	543	1,165
5	587	541	1,128
6	643	592	1,235
7	745	694	1,439
8	1,040	1,009	2,049
9	1,668	1,614	3,282
10	1,133	1,057	2,190
11	553	496	1,049
12	557	531	1,088
1	491	461	952
2	547	519	1,066
3	546	507	1,053
計	9,132	8,564	17,696

年度別 腸内細菌検査実施件数

(人)

年度	赤痢・サルモネラ	腸管出血性大腸菌	計
平成24年度	7,926	6,826	14,752
平成25年度	7,609	6,643	14,252
平成26年度	7,774	6,831	14,605
平成27年度	7,577	6,843	14,420
平成28年度	7,526	6,871	14,397
平成29年度	9,132	8,564	17,696

腸内細菌検査件数別の年度別推移



年度別 サルモネラ属菌陽性者数及び血清型別陽性者数

(人)

年度	検体数	O4	O7	O8	O9	O13	O3,10	O11	陽性者数
平成24年度	7,926	0	2	1	0	0	0	0	3
平成25年度	7,609	0	2	2	0	0	0	0	4
平成26年度	7,774	1	0	1	0	0	0	0	2
平成27年度	7,577	0	0	0	1	0	0	0	1
平成28年度	7,526	0	0	1	0	0	0	0	1
平成29年度	9,132	0	0	3	0	0	0	2	5